

2026-27 年度 委員会方針 地区ラーニング委員会



2026-27 年度
地区ラーニング委員会委員長
右近 八郎 （福島 RC）

国際ロータリー第 2530 地区 2026-27 年度地区ラーニング委員会委員長を務めます福島 RC の右近八郎です。以下に地区ラーニング委員会の概要と年度方針を示します。

地区ラーニング委員会は、委員長には地区ラーニングファシリテーターが就任し、委員としてライン委員会の大委員長が所属する委員会です。以下に 2026-27 年度地区ラーニング委員会名簿を示します。

委員長	右近八郎	福島 RC
副委員長	町田 晃	郡山南 RC
委員	増子 義夫	浪江 RC
委員	善方 邦彦	福島 RC
委員	田代 行孝	白河 RC
委員	後藤 忠久	福島 RC
委員	増子 博保	三春 RC
委員	渡辺 浩子	福島 21RC
委員	板橋 真仁	喜多方 RC
委員	林 克重	福島南 RC
委員	菅野 秀士	郡山 RC

地区ラーニング委員会は、ガバナーおよびガバナーエレクトを補佐して、クラブの強化・支援のために、クラブや地区のリーダーを研修し、地区全体のラーニング計画を監督する責任を負う委員会です。

地区ラーニング委員会の役割と任務をまとめると次の3つになります。

一つ目は「ラーニング行事の支援」です。プログラム内容の策定、セッションの実施、講師の準備、評価と反映、前準備と催行支援などを行います。

二つ目は「他委員会との協力」です。組織文化の理想である DEIBJ（多様性、公平性、包摂性、帰属感、公正性）の推進と、クラブ活性化のための地区クラブ活性化ワークショップの計画・実施に際して、会員増強、公共イメージ、ロータリー財団の各地区委員会と協力して遂行します。

三つ目は「地区ラーニングファシリテーターとの協力」です。ガバナーエレクトの責任の下、三大セミナー（DTLS、PELS、CLLS）の計画と実施支援を行います。

なお、地区委員会主催の各種セミナーは地区の包括的なラーニング計画の一環であり、ラーニング事業に該当します。委員各位は地区委員会委員長であるとともにラーニング委員として、セミナーの催行を当該地区委員会とともに責任をもって計画・実施します。

当委員会は国際ロータリーが指定する必須の地区委員会として、クラブの強化と支援のために、会員の皆さんのロータリー活動への意欲促進のために活動する所存ですので、ご理解・ご協力をお願いします。

以上